

秘

行政機構整備實施ノ爲ニスル大藏省官制中改正ノ件

參照添附

昭和十八年十月二十日	決議
昭和十八年十一月一日	公布
勅令第八百七	號

勅令第 號

大藏省官制中左ノ通改正ス

第一條ノ二 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外一般會計又ハ特別會計ノ支辨ニ屬スル建造物ノ營繕ニ關スル事務ヲ掌ル但シ建造物ノ性質其ノ他ノ事由ニ因リ所管大臣大藏大臣ト協議シテ定メタルモノヲ除ク

第二條中「十局」ヲ「七局」ニ、「銀行局」ヲ「銀行保險局」ニ改メ「營繕管財局」、「資金局」及「監理局」ヲ削ル

第三條中第四號ヲ第六號トシ以下順次ニ號宛繰下ゲ第三號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

四 國有財産ノ總轄及整理ニ關スル事項

五 雜種財産ノ管理處分ニ關スル事項但シ政府出資特別會計ニ關スルモノヲ除ク

第六條 削除

第八條 削除

第九條第一號ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ資金調整及會社經理統制ニ付テハ軍需省ノ所管ニ屬スルモノヲ除ク

同條ニ左ノ四號ヲ加フ

- 十 預金部預金ノ管理並ニ預金部資金ノ運用及經理ニ關スル事項
- 十一 有價證券引受業、有價證券業及有價證券割賦販賣ニ關スル事項
- 十二 商品券ニ關スル事項
- 十三 政府出資特別會計ニ關スル事項
- 第十一條中「銀行局」ヲ「銀行保險局」ニ改ム
- 同條第一號乃至第五號ヲ左ノ如ク改ム

- 一 銀行ニ關スル事項
- 二 信託ニ關スル事項
- 三 保險ニ關スル事項
- 四 無盡ニ關スル事項
- 五 市街地信用組合ニ關スル事項
- 同條第七號中「庶民金庫」ヲ「庶民金庫及恩給金庫」ニ、同條第八號中「産業組合中央金庫」ヲ「農林中
央金庫、地方農業會」ニ、同條第十二號中「銀行」ヲ「金融機關」ニ、同條第十三號中「銀行債券」ヲ「金
融機關ノ發行スル債券」ニ、同條第十四號中「銀行」ヲ「金融機關」ニ改ム
- 第十二條 削除
- 第十四條中「監理局顧問」ヲ「保險顧問」ニ、「監理局」ヲ「銀行保險局」ニ改ム
- 第十六條第二項中「營繕管財局」ヲ「大臣官房」ニ改ム
- 第二十條第一項中「技師專任二十六人」ヲ「技師專任二十九人」ニ改ム
- 第二十一條第一項中「專任三百七十五人」ヲ「專任三百六十人」ニ改ム
- 第二十三條第一項中「技手專任百二人」ヲ「技手專任百六人」ニ改ム
- 第二十四條中「營繕管財局事務官」ヲ「營繕事務官」ニ改ム
- 第二十五條 削除

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

醸造試験所官制ハ之ヲ廢止ス

本令施行ノ際現ニ醸造試験所職員ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ醸造試験所事務官ハ大藏事務官ニ、醸造試験所技師ハ大藏技師ニ、醸造試験所書記ハ大藏屬ニ、醸造試験所技手ハ大藏技手ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ醸造試験所職員ニシテ休職中ノモノ別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ休職ノ儘前項ノ例ニ依リ大藏省職員ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

大藏省官制新舊對照

朱書ノ通改正スルモノトス

大藏省官制(抄)

第一條ノ二 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外一般會計又ハ特別會計ノ支辨ニ屬スル建造物ノ營繕ニ關スル事務ヲ掌ル但シ建造物ノ性質其ノ他ノ事由ニ因リ所管大臣大藏大臣ト協議シテ定メタルモノヲ除ク

第二條 大藏省ニ左ノ十七局ヲ置ク

總務局

主計局

主稅局

營繕管財局

國民貯蓄局

資金局

理財局

外資局

銀行局 銀行保險局

監理局

第三條 總務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國家資金ノ動員及配分ニ關スル綜合計畫ノ設定ニ關スル事項
- 二 前號ニ掲グルモノノ外財政及金融ニ關スル綜合計畫ノ設定其ノ他財政及金融ニ關スル重要政策ノ綜合調整ニ關スル事項

三 所管行政ノ考查一般ニ關スル事項

四 國有財産ノ總轄及整理ニ關スル事項

五 雜種財産ノ管理處分ニ關スル事項但シ政府出資特別會計ニ關スルモノヲ除ク

六 東京都北海道地方費府縣市町村及公共組合ノ歲計、諸收入及公債ニ關スル事項

七 罹災救助基金ニ關スル事項

八 前二號ニ掲グルモノノ外東京都北海道地方費府縣市町村及公共組合ノ財務ノ監督ニ關スル事項

九 公文書類及成案文書ノ接受發送並ニ公文書類ノ編纂保存ニ關スル事項

十 統計報告ノ調製ニ關スル事項

第六條 營繕管財局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 一般會計又ハ特別會計ノ支辨ニ屬スル建造物ノ營繕ニ關スル事項但シ建造物ノ性質其ノ他ノ事由ニ

因リ所管大臣大臣ト協議シテ定メタルモノヲ除ク

二 國有財産ノ總轄及整理ニ關スル事項

三 雜種財産ノ管理處分ニ關スル事項

第六條 削除

第八條 資金局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 預金部預金ノ管理ニ關スル事項

二 預金部資金ノ運用ニ關スル事項

三 預金部資金ノ經理ニ關スル事項

第八條 削除

第九條 理財局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國內資金ノ運用調整其ノ他國內資金ノ統制ニ關スル事項 但シ資金調整及會社經理統制ニ付テハ軍需省ノ所管ニ屬スルモノヲ除ク
- 二 前號ニ掲グルモノノ外一般金融ニ關スル事項
- 三 國庫金ノ出納、管理及運用ニ關スル事項

- 四 貨幣ニ關スル事項
 - 五 國債ニ關スル事項
 - 六 保管金及政府ノ所有又ハ保管ニ係ル有價證券ニ關スル事項
 - 七 諸祿ニ關スル事項
 - 八 取引所ニ關スル事項
 - 九 計理士ニ關スル事項
 - 十 預金部預金ノ管理並ニ預金部資金ノ運用及經理ニ關スル事項
 - 十一 有價證券引受業、有價證券業及有價證券割賦販賣ニ關スル事項
 - 十二 商品券ニ關スル事項
 - 十三 政府出資特別會計ニ關スル事項
- 第十一條 銀行局 銀行保險局 ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 特別法令ニ依リ設立セラレタル銀行ニ關スル事項
 - 二 普通銀行ニ關スル事項
 - 三 貯蓄銀行ニ關スル事項
 - 四 銀行ニ關スル事項

- 四 二 信託ニ關スル事項
 - 三 保險ニ關スル事項
 - 五 四 無盡ニ關スル事項
 - 五 市街地信用組合ニ關スル事項
 - 六 戰時金融金庫ニ關スル事項
 - 七 庶民金庫及恩給金庫 ニ關スル事項
 - 八 産業組合中央金庫 農林中央金庫、地方農業會 及信用組合ニ關スル事項
 - 九 商工組合中央金庫ニ關スル事項
 - 十 紙幣類似證券ニ關スル事項
 - 十一 社債等ノ登録ニ關スル事項
 - 十二 銀行金融機關 ニ關係ヲ有スル公益法人ニ關スル事項
 - 十三 銀行債券 金融機關ノ發行スル債券 ニ關スル事項
 - 十四 銀行 金融機關 ニ對スル補助金及補給金ニ關スル事項
- 第十二條 監理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
- 一 保險ニ關スル事項

二 有價證券引受業ニ關スル事項

三 有價證券業ニ關スル事項

四 有價證券割賦販賣ニ關スル事項

五 恩給金庫ニ關スル事項

六 商品券ニ關スル事項

第十二條 削除

第十四條 大藏省ニ監理局顧問 保險顧問 ヲ置キ保險ニ關スル監理局 銀行保險局ノ局務ヲ輔ケシム

監理局顧問 保險顧問ハ大藏大臣ノ奏請ニ依リ學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズ

第十六條 大藏省ニ營繕技監專任一人ヲ置ク

營繕技監ハ勅任トス營繕管財局 大臣官房ニ屬シ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌理ス

第二十條 大藏省ニ技師專任二十六人 二十九人ヲ置ク

技師ハ奏任トス但シ内二人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第二十一條 大藏省ハ專任三百七十五人 三百六十人ヲ以テ定員トス

前項ノ職員ノ中二人ハ之ヲ獨國、伊國又ハ佛國ニ駐在セシムルコトヲ得

第二十三條 大藏省ニ技師專任百二人 百六人ヲ置ク

技師ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第二十四條 前九條ノ職員ノ外營繕ニ關スル事務ヲ掌ラシムル爲大藏大臣ノ奏請ニ依リ關係各廳高等官ノ

中ヨリ内閣ニ於テ營繕管財局事務官 營繕事務官ヲ命ズルコトヲ得

第二十五條 大藏省ニ取引所監督官及取引所監督官補ヲ置ク

取引所監督官ハ書記官、事務官又ハ技師ヲ以テ、取引所監督官補ハ屬又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ

取引所監督官ハ上官ノ命ヲ承ケ取引所法施行ニ關スル事務ヲ掌ル

取引所監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ取引所法施行ニ關スル事務ニ從事ス

第二十五條 削除

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

醸造試験所官制ハ之ヲ廢止ス

本令施行ノ際現ニ醸造試験所職員ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ醸造試験所事務官ハ大藏事務官ニ、醸造試験所技師ハ大藏技師ニ、醸造試験所書記ハ大藏屬ニ、醸造試験所技師ハ大藏技師ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ醸造試験所職員ニシテ休職中ノモノ別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ休職ノ儘前項ノ例ニ依リ大藏省職員ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス

醸造試験所官制

第一條 醸造試験所ハ大藏大臣ノ管理ニ屬シ酒類及醬油醸造ノ試験及講習ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 醸造試験所ニ左ノ職員ヲ置ク

- 所長 一人
- 事務官 專任一人 奏任
- 技師 專任五人
- 書記 專任二人 判任
- 技手 專任八人

第三條 所長ハ大藏省高等官ヲ以テ之ニ充ツ大藏大臣ノ指揮監督ヲ承ケ所務ヲ掌理シ部下ヲ監督ス

第四條 事務官ハ所長ノ指揮ヲ承ケ所務ヲ掌ル

第五條 技師ハ所長ノ指揮ヲ承ケ技術ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第七條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ關スル事務ニ從事ス

第八條 醸造試験所ニ三人以内ノ商議員ヲ置ク
商議員ハ大藏大臣之ヲ命ズ

内閣印刷局醫及内閣印刷局藥劑師官制

- 第一條 内閣ニ印刷局醫及印刷局藥劑師ヲ置ク
- 第二條 印刷局醫ハ奏任官又ハ判任官ノ待遇トシ印刷局藥劑師ハ判任官ノ待遇トス
- 印刷局醫ハ上司ノ指揮ヲ承ケ醫務ニ従事ス
- 印刷局藥劑師ハ上司ノ指揮ヲ承ケ調劑ニ従事ス
- 第三條 奏任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫ノ進退ハ奏任官ノ例ニ依リ之ヲ行ヒ判任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫及印刷局藥劑師ノ進退ハ内閣書記官長之ヲ專行ス
- 第四條 奏任官待遇ノ印刷局醫ノ數ハ十四人以内トシ判任官待遇ノ印刷局醫ノ數ハ九人以内、印刷局藥劑師ノ數ハ六人以内トス
- 第五條 印刷局醫及印刷局藥劑師ノ官等級ハ其ノ俸給額ニ應ジ別表第一號表ニ依リ文武高等官等又ハ文武判任官等級ニ配當ス但シ同官等内又ハ同等級内ニ於テハ文武官吏ノ次席トス
- 第六條 印刷局醫及印刷局藥劑師ノ俸給ハ別表第二號表ニ依ル但シ月俸七十五圓未満ノ者ニ限り所定ノ最低額ヲ下ラザル範圍内ニ於テ適宜ノ金額ヲ定メ之ヲ給スルコトヲ得
- 第七條 奏任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫ニシテ一級俸ヲ受ケ五年ヲ超エ特ニ功勞アル者ニハ年額六百圓以内ヲ加給スルコトヲ得

- 判任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫又ハ印刷局藥劑師ニシテ一級俸ヲ受ケ五年ヲ超エ事務熟練優等ナル者ニハ月額三十五圓以内ヲ加給スルコトヲ得
- 第八條 奏任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫ニシテ七級俸以上ノ俸給ヲ受ケタル者又ハ判任官ノ待遇ヲ受ケタル印刷局醫又ハ印刷局藥劑師ニシテ五級俸以上ノ俸給ヲ受ケタル者ハ一年ヲ經過スルニ非ザレバ昇給スルコトヲ得ズ
- 第九條 俸給ノ支給ニ關シテハ高等官又ハ判任官ノ俸給支給ノ例ニ依ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ内閣印刷局囑託醫ノ職ニ在ル者ニシテ手當月額百四十五圓以上ノ金額ヲ受クル者ヲ判任官ノ待遇ヲ受ケル印刷局醫ニ任用スル場合ニ於テハ本令施行ノ際ニ限り其ノ現ニ受ケル手當月額ニ相當スル金額ノ月俸ヲ給スルコトヲ得

第七條第二項ノ規定ハ前項ノ規定ニ依リテ判任官ノ待遇ヲ受ケル印刷局醫ニ任用セラレタル者ニ付テハ内閣印刷局囑託醫トシテ初メテ手當月額百四十五圓以上ノ金額ヲ受ケタルトキヲ以テ一級俸ヲ受ケタルトキト看做シ手當月額百四十五圓以上ノ金額ヲ受ケタル期間ヲ通算シテ之ヲ適用ス但シ月俸百八十四ヲ超ユルコトヲ得ズ

第二項ノ規定ニ依リテ判任官ノ待遇ヲ受クル印刷局醫ニ任用セラレタル者ハ第五條ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ一級俸ヲ受クルモノト看做ス

(別表)

第一號表

奏任官待遇者官等配當

印刷局醫	一級	三	等
印刷局醫	二級	四	等
印刷局醫	三級	五	等
印刷局醫	四級	六	等
印刷局醫	五級	七	等
印刷局醫	六級	八	等
印刷局醫	七級	九	等
印刷局醫	八級	十	等
印刷局醫	九級	十一	等
印刷局醫	十級	十二	等

判任官待遇者等級配當

印刷局醫	一級	一	等
印刷局醫	二級	二	等
印刷局醫	三級	三	等
印刷局醫	四級	四	等
印刷局醫	五級	五	等
印刷局醫	六級	六	等
印刷局醫	七級	七	等
印刷局醫	八級	八	等
印刷局醫	九級	九	等
印刷局醫	十級	十	等
印刷局醫	十一級	十一	等
印刷局醫	十二級	十二	等

第二號表

奏任官待遇者年俸

印刷局醫	一級	四〇〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	二級	三六〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	三級	三四〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	四級	三二〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	五級	三〇〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	六級	二七〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	七級	二四〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	八級	二二〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	九級	二〇〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	十級	一八〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	十一級	一七〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	十二級	一六〇〇 <small>圓</small>

判任官待遇者月俸

印刷局醫	一級	三三〇 <small>圓</small>
印刷局醫	二級	三〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	三級	二八〇 <small>圓</small>
印刷局醫	四級	二六〇 <small>圓</small>
印刷局醫	五級	二四〇 <small>圓</small>
印刷局醫	六級	二二〇 <small>圓</small>
印刷局醫	七級	二〇〇 <small>圓</small>
印刷局醫	八級	一八〇 <small>圓</small>
印刷局醫	九級	一七〇 <small>圓</small>
印刷局醫	十級	一六〇 <small>圓</small>

秘

行政機構整備實施ノ爲ニスル印刷局官制制定ノ件

昭和十八年十月三十日 決議
昭和十八年十一月一日 公布
勅令第八百九號